

知っておきたい頭の病気 ～脳腫瘍の基礎知識と治療について～



著作者 : storyset / 出典 : Freepik

PLAZA IMS

Vol.46
2024 Autumn



資格・所属学会

日本脳神経外科学会専門医・指導医
日本神経内視鏡学会技術認定医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本脳卒中学会専門医
日本脳腫瘍学会
日本頭痛学会
日本認知症学会
日本脳卒中外科学会
日本内分泌学会

脳神経外科 大倉 英浩

脳腫瘍とは？



脳腫瘍とは、脳内または脳周辺の組織に発生する異常な細胞の集まり（腫瘍）です。これらの細胞は通常の脳細胞とは異なり、制御不能に増殖し、脳の機能に悪影響を及ぼす可能性があります。脳腫瘍は、良性（非がん性）と悪性（がん性）のものに分類され、発生場所や種類、大きさ、増殖スピードに応じて様々な症状を引き起こします。一般的な症状には以下のものがあります。

頭痛

特に朝に強く
次第に悪化することが多い。



吐き気・嘔吐

頭蓋内圧の上昇によるもの。



視覚障害

視力低下、視野の変化、
複視など。



けいれん発作

新たに発生するけいれんは
脳腫瘍の初期症状であることが多い。



神経学的症状

麻痺、感覚異常、言語障害、
行動の変化など。



脳腫瘍の症状

このような自覚症状がある場合は、受診をおすすめします。早期発見により、身体への負担が少ない治療が可能となり、完治が見込めるケースが増えます。定期的に脳ドックを受けることも重要です。

脳腫瘍の種類

脳腫瘍は非常に多様であり、以下のような代表的な種類があります。全体の約80%を占めます。

- ① **神経膠腫 (Glioma)**: 神経膠細胞（グリア細胞）から発生する腫瘍で、最も一般的な原発性脳腫瘍です。
- ② **髄膜腫 (Meningioma)**: 脳を覆う膜（髄膜）から発生する腫瘍で、一般的に良性ですが、発生する場所によって異なる症状が生じます。
- ③ **下垂体腫瘍 (Pituitary tumour)**: 下垂体に発生する腫瘍で、多くは良性。ホルモンの異常分泌を引き起こすことがあります。
- ④ **神経鞘腫 (Schwannoma)**: 神経を包むシュワン細胞から発生し、最もよく見られるのは聴神経鞘腫です。

診断方法

脳腫瘍の診断方法は、患者さんの症状や神経学的検査の結果をもとに、さまざまな画像検査（MRI、CT、PET）や診断技術を組み合わせて行います。これらの診断法を組み合わせることで、脳腫瘍の正確な診断が行われ、治療方針の決定に役立てられます。診断の精度を高めることで、患者さんの予後を改善し、個々の病態に適した治療が可能となります。




治療の種類

当院では、がんの3大療法と言われている手術（外科治療）、放射線治療、薬物療法を行うことが可能です。

手術

脳腫瘍に対する外科手術（脳腫瘍摘出術）は、腫瘍を物理的に取り除くための治療法です。腫瘍を可能な限り安全に摘出し、周囲の正常な脳組織への影響を最小限に抑えることが目的です。更に、脳腫瘍の病理診断をおこない、確定診断につなげます。

開頭手術	頭蓋骨の一部を外して腫瘍にアクセスする方法。最も一般的な方法で、大部分の腫瘍に対して行われる。	
内視鏡手術	小さな切開から内視鏡を用いて腫瘍を摘出する方法。脳の深い部位にある腫瘍や、経鼻的にアクセス可能な腫瘍に用いられる。下垂体腫瘍摘出術に用いられることが多い。当院でも積極的に低侵襲な内視鏡手術を採用。	
定位的生検	腫瘍の場所が手術で取り除くにはリスクが高い場合、針を用いて小さなサンプルを採取することで診断する方法。	

脳腫瘍の手術は高度な技術を要するため、専門の脳神経外科医による慎重な評価と計画が重要です。患者さんによっては、放射線治療や化学療法を併用する場合があります。

放射線治療 (ZAP-X)

ZAP-Xは、脳腫瘍や頭蓋内病変に対する最新の放射線治療装置です。従来の放射線治療装置とは異なり、ガンマナイフやサイバーナイフに続く新しい非侵襲的な治療法であり、高精度で腫瘍に放射線を集中させることができます。治療計画は当院の放射線治療医と相談しながら進めていきます。



薬物療法

主に化学療法、標的治療、免疫療法の3つがあり、それぞれの方法が異なるメカニズムで腫瘍細胞の増殖を抑制します。しかし脳腫瘍に対して効果の認められている薬剤は非常に少なく今後の課題とされています。

脳腫瘍の新しい治療（オプチューン）

【オプチューン®】

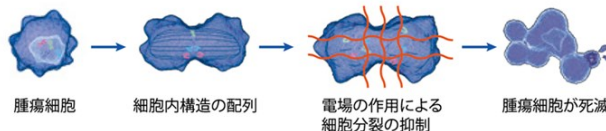


オプチューン（交流電場腫瘍治療システム）は、初回手術後に膠芽腫と診断されて、初期治療の放射線療法、それと併用して行われる化学療法

（テモソロミド）が終了した患者さんに、維持療法として使用される医療機器です。

オプチューンは、頭皮に貼る粘着性シートに取り付けられたアレイを通して脳内に治療電場を作り出し、急速に増殖を繰り返す膠芽腫の細胞分裂を阻害することで、腫瘍細胞を抑えるように作用します。臨床試験（EF-14）では、オプチューンと化学療法併用群の方が、化学療法単独群に比べ、腫瘍細胞の成長や、再発迄の期間を遅らせることができました。国内では、初発膠芽腫にのみ保険適用されています。

【膠芽腫の腫瘍細胞に電場を作用させた場合の意図される効果】



PLAZA IMSをご覧の皆さまへ メッセージをお願いします



PLAZA IMSをご覧の皆さん、こんにちは！

この度はご覧いただきありがとうございます。皆さんの健康を守るために、正確で最新の医療情報をお届けすることを心掛けています。脳腫瘍などの治療に関しては、迅速かつ適切な対応が求められますが、最も大切なのは皆さん一人ひとりに合った治療法を見つけることです。そのためには、腫瘍の種類、位置、進行度、患者さんの全身状態や希望などを総合的に考慮した上で治療方針を決定することが重要です。

わからないことや不安なことがありましたら、どうか遠慮なく専門の医師やスタッフにご相談ください。最新の医療技術とチーム医療で、皆さんの健康を支えます。あなたが最適な治療を選び、安心して治療に臨めるよう、私たちは全力でサポートしていきます。一緒に一歩一歩前に進んでいきましょう！健康第一でお過ごしください。



大倉 英浩（おおくら ひでひろ）脳神経外科 医長

順天堂大学医学部を卒業後、トロント小児病院脳腫瘍センターなどカナダの病院で研鑽を積む。帰国後、脳外科の臨床と神経膠芽腫の研究を行い、2023年9月に当院へ入局。2024年4月より現職。

病院ニュース

ハイブリッド手術室 稼働開始！

ハイブリッド手術室は高水準の衛生環境が求められる手術室内に画像診断装置を備えた手術室です。これまで血管造影室で行っていたカテーテル



を使った血管内治療と外科手術が一つの部屋でできるようになり、心臓や脳、血管の治療に特に有効です。患者さんに移動してもらわなくて治療することができるため、手術時間の短縮、より安全に難易度の高い治療を受けられるようになるというメリットがあります。

新入局医師紹介

Minoru Umehara

梅原 実 医師 外科・肝胆膵外科



日本外科学会外科専門医・指導医
日本消化器外科学会消化器外科専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医
日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医・学会評議員
日本肝臓学会認定肝臓専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会肝胆膵外科高度技能専門医・学会評議員

ホームページ・各種SNSより情報発信中



病院
ホームページ



LINE公式
アカウント



Facebook



YouTube
公式アカウント

▲上記QRコードからアクセス▲

受付時間

午前 7:30~ 午後 12:00~

※受付終了時間は診療科によって異なります。

詳細については外来診療担当医表をご確認ください。

診療開始時間

午前 9:00~ 午後 14:00~

交通アクセス

JR常磐線/武蔵野線 新松戸駅より 徒歩3分

流鉄流山線 幸谷駅より 徒歩3分

駐車場あり

診療科目

内科 呼吸器内科 消化器・肝臓内科 循環器内科 血液内科 脳神経内科

感染症内科 外科 乳腺外科 心臓血管外科 大腸肛門外科 呼吸器外科

整形外科 脳神経外科 形成外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科

放射線診断科 放射線治療科 病理診断科 救急科 麻酔科 小児外科

腎臓高血圧内科 糖尿病・内分泌代謝内科 リウマチ科 リハビリテーション科

精神科 腫瘍内科 婦人科

専門センター

消化器病センター 呼吸器病センター 心臓血管センター 血液浄化センター

新松戸高精度放射線治療センター



IMS(イムス)グループ医療法人財団明理会

新松戸中央総合病院

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-380

☎047-345-1111(代)

選定療養費の改定・新設



紹介受診重点医療機関の指定を受け、国の制度に基づき選定療養費を改定・新設いたしました。

初診時選定療養費

初診時に他の医療機関からの紹介状（診療情報提供書）を持たずに受診される場合。

7,700円

再診時選定療養費

担当医が患者さんの病状が安定したと判断し、他の医療機関への紹介を行った後、患者さんの希望にて当院で継続受診する場合。

3,300円
(受診の都度)

当院では**手術や入院加療が必要な高度医療・専門的な検査を行います。**より重症な患者さんの診療をできるよう（患者さんが大きな病院に集中しないよう）この制度を取り入れております。**紹介受診重点医療機関と地域の医院の役割を分け、患者さんの症状に応じた医療を提供しています。**それぞれの特徴・機能をいかして診療にあたることで、患者さんがスムーズに受診できるように努めてまいります。



脳腫瘍について

詳しく知りたい方は、
当院ホームページも
併せてご覧ください！



<https://www.shinmatsudo-hospital.jp/nousuyou/>



病院受診、入院・介護施設選びに困ったら イムス総合サービスセンター（GSセンター）へ

gscenter@ims.gr.jp

※右のQRコードをご利用いただくに便利です。
※24時間365日受付。2営業日以内にご返信します。



イムス総合サービスセンター

<http://www.ims.gr.jp/gscenter/>



YouTube

IMSグループ医療・介護の
お役立ちサイトチャンネル

